

# 関東



関東の景況は、設備投資が持ち直し、輸出も回復に向けた動きとなるなど、回復。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、コンビニエンスストア販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、貸家、分譲住宅が減少し、やや弱含み。設備投資は、建築着工床面積が増加するなど、持ち直し。公共工事は、国、市区町村が増加したものの、独立行政法人等、都県が減少し、足踏み。輸出は、鉄鋼、半導体等製造装置が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、輸送機械、情報通信機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、宿泊客が伸び悩み、横這い。雇用は、現金給与総額が増加したほか、製造業、医療・福祉において新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢